

問1 藩を廃止して県を置き、中央から知事を派遣することで地方支配を強化した明治政府の政策を何という？

1. 廃藩置県 2. 版籍奉還 3. 徴兵令 4. 地租改正

問2 明治政府の徴兵制において、兵役の義務の対象となった男子の年齢は満何歳？

1. 18歳 2. 20歳 3. 25歳 4. 30歳

問3 学制において、学校教育を受ける対象とされた人々を指す言葉は？

1. 旧士族のみ 2. 男子のみ 3. 華族のみ 4. 男女すべて

問4 1868年に五箇条の御誓文を神に誓う形式で発表した当時の天皇は誰？

1. 徳川慶喜 2. 孝明天皇 3. 明治天皇 4. 松平容保

問5 戊辰戦争において、旧幕府軍が最後に立てこもり、激戦の末に降伏した北海道の城郭は何という？

1. 五稜郭 2. 首里城 3. 二条城 4. 江戸城

問6 近代的な工場や産業の現場で、専門的な技能を用いて生産や開発を指導した人を何という？

1. 教育者 2. 宣教師 3. 軍事顧問 4. 技術者

問7 五箇条の御誓文で掲げられた、広く会議を起こして多数決で政治を決めることを表す言葉は？

1. 専制 2. 公論 3. 朝議 4. 封建

問8 藩を廃止して県を置き、中央から知事を派遣して全国を直接統治した改革が行われたのは何年？

1. 1867年 2. 1869年 3. 1871年 4. 1868年

問9 明治政府において、初代の内務大臣にあたる官職に就き、殖産興業を推進した役職を何という？

1. 内務卿 2. 太政大臣 3. 参議 4. 右大臣

問10 幕末から明治時代にかけて、『学問のすゝめ』を著して欧米の近代思想を日本に紹介した啓蒙思想家は誰？

1. 渋沢栄一 2. 福沢諭吉 3. 津田梅子 4. 新渡戸稲造

問11 明治新政府が旧幕府軍との戦いに勝利し、全国を統一した一連の内戦を何という？

1. 日清戦争 2. 西南戦争 3. 戊辰戦争 4. 日露戦争

問12 地租改正において、地租（税金）を決定する際の基準とされた土地の価格を何という？

1. 納税額 2. 収穫量 3. 地租率 4. 地価

問13 明治政府の新しい政策や税制度に対して、不満を持った農民たちが集団で起こした反乱や抵抗運動を何という？

1. 一揆 2. 打ちこわし 3. 強訴 4. 逃散

問14 明治政府が掲げた、経済を発展させて軍隊を強化するという政策のスローガンを何という？

1. 廃藩置県 2. 富国強兵 3. 文明開化 4. 殖産興業

問15 県令とともに地方を直接統治する役割を担った、府を統治する役職を何という？

1. 参議 2. 公卿 3. 太政大臣 4. 府知事

問16 明治政府が近代化のために進めた、産業を興して生産力を高めようとする政策を何という？

1. 学制 2. 地租改正 3. 殖産興業 4. 廃藩置県

答え合わせ・解説

問1	答え 1 廃藩置県	明治政府は1871年に廃藩置県を断行しました。全国の藩を廃止して府や県に改め、中央から政府が選んだ官吏である知事を派遣することで、国家による直接統治を実現しました。
問2	答え 2 20歳	1873年の徴兵令により、満20歳になった男子に対して兵役の義務が課されました。これにより、それまでの武士の特権であった軍事活動が国民全体に広げられました。
問3	答え 4 男女すべて	1872年に発布された学制では、6歳以上の男女すべてが小学校に通うことを原則としました。これにより、封建的な身分制の枠を超え、国家の構成員としての国民を育成する方針が示されました。
問4	答え 3 明治天皇	明治天皇は、江戸時代から明治時代への転換期において、新しい近代国家の象徴として位置づけられました。1868年、新政府が掲げた「五箇条の御誓文」を神前で読み上げ、全国に新しい国づくりの方針を広く示しました。
問5	答え 1 五稜郭	五稜郭は、江戸時代末期に築造された日本初の本格的な西洋式城郭です。榎本武揚を中心とする旧幕府軍は、ここを拠点に「蝦夷共和国」の樹立を試みましたが、新政府軍の総攻撃を受けました。1869年に降伏し、戊辰戦争は完全に終結しました。
問6	答え 4 技術者	彼ら技術者は、官営模範工場などで日本の作業員に最新の機械操作や設計技術を教えました。理論だけでなく、実地での教育を行うことで、日本における工業化の基礎を築く役割を果たしました。
問7	答え 2 公論	「公論」とは、五箇条の御誓文の第一条にある「広く会議を興し、万機公論に決すべし」という言葉に含まれる概念です。これは、特定の支配層だけで物事を決めるのではなく、広く会議を開き、多くの人々の意見を聞いて議論を通じて結論を出すという、近代的な民主主義の芽生えを示す方針です。
問8	答え 3 1871年	1871年、明治政府は断固とした姿勢で廃藩置県を断行しました。従来の藩をすべて廃止して県を設置し、中央から知事を派遣することで、国家が直接国民を統治するシステムを確立しました。この改革により、江戸時代から続いた大名による領主制が完全に終わりを迎えました。
問9	答え 1 内務卿	1873年に設置された内務省の長官を内務卿と呼びます。初代の内務卿には大久保利通が就任し、殖産興業政策を強力に推進しました。このポストは後の内閣制度における内務大臣へと引き継がれました。
問10	答え 2 福沢諭吉	福沢諭吉は幕府の使節団として欧米を視察し、そこで学んだ近代的な考え方を日本に広めました。代表作『学問のすゝめ』では、身分にとらわれず、実学を学ぶことの重要性を説いています。また、慶應義塾を創設し、数多くの人材を育成しました。
問11	答え 3 戊辰戦争	1868年の鳥羽・伏見の戦いから始まり、東北地方、最後は北海道の箱館まで続いた内戦を指します。近代的な軍制を整えた新政府軍が、旧幕府の残存勢力を次々と制圧しました。この戦いを通じて、日本は武家による封建制から、天皇を頂点とする近代的な統一国家へと大きく舵を切ることになりました。
問12	答え 4 地価	明治6年（1873年）の地租改正により、土地の生産性を評価して地価が決定されました。この地価を基に、土地の所有者が地価の3%を現金で納税する仕組みが確立されました。これにより、豊作・凶作に関わらず政府は一定の収入を確保できるようになりました。
問13	答え 1 一揆	これらの急激な社会変革に対し、農民たちは「一揆」を起こして学校を焼き払ったり、役所を襲撃したりして不満を表明しました。特に新制度導入直後の混乱期には、各地でこうした抵抗運動が多発しました。
問14	答え 2 富国強兵	富国強兵とは、産業を育成して経済を豊かにし（富国）、軍備を拡張して防衛力を高める（強兵）という政策です。殖産興業による工場の建設や、徴兵令による軍隊の近代化がこの方針の下で進められました。
問15	答え 4 府知事	明治政府は東京・京都・大阪などの主要な都市を「府」とし、そこを治める長官として府知事を任命しました。また、その他の地方は「県」とされ、同様の役割を持つ県令が派遣されました。これらは中央政府の命令を地方に伝える行政の末端機関としての機能を持ちました。
問16	答え 3 殖産興業	政府は最新の機械や技術を輸入し、官営模範工場を建設するなどしてモデルとなる産業を育成しました。また、交通網としての鉄道や電信の整備も積極的に行い、民間企業の成長を後押ししました。